簡易留守録

電話を受けられないとき、相手のメッセージを録音します。

簡易留守録を設定する

簡易留守録は電源が切れているときやオフラインモードのとき、「圏外」が表示されているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.17-4）

●簡易留守録できるのは、音声メモ（☞P.16-7）やマイボイスメモ（☞P.16-7）と合わせて20件まで、または最長約90秒です。

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

1 **「1簡易留守設定」を選び、◉を押す。**

録音可能秒数が表示され、簡易留守録が設定されます。
（設定完了後、待受画面に戻り「留」が表示されます。）

- 応答文再生：◉➡「**電話**」選択➡◉➡「**7簡易留守**」選択➡◉➡「**3応答文再生**」選択➡◉
- 留守録応答／録音中の受話音量の変更：◉➡「**電話**」選択➡◉➡「**7簡易留守**」選択➡◉➡「**4音量設定**」選択➡◉➡「**1受話音量連動**」／「**2サイレント**」選択➡◉

応答時間変更

■電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、0～59秒の間で設定します。（お買い上げ時：９秒）

◉➡「ファンクション」選択➡◉➡「4表示／設定２」選択➡◉➡「4応答時間」選択➡◉➡設定時間入力（00～59秒）➡◉

▪着信音を鳴らさずに簡易留守録で応答：設定時間「00」入力➡◉

■簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になるときは、設定されている呼出時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

シガーライター充電器に接続すると（車載簡易留守）

■シガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守録に設定されます。車載簡易留守の設定を解除するときは、次の操作を行います。

◉➡「ファンクション」選択➡◉➡「4表示／設定２」選択➡◉➡「2車載簡易留守」選択➡◉➡「2OFF」選択➡◉

簡易留守録が設定できない状態

■マナーモード（☞P.3-3）設定中は、簡易留守録の設定／解除はできません。マナーモードを解除してください。

■録音できる時間が７秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.16-7）

簡易留守録を設定すると

■ 着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。
- 録音中にV603SHをクローズポジションにしても、録音は止まりません。
- 録音中に電話に出る：㋠（録音内容は残りません。）

■ 録音が終わると、「」が表示されます。
■ 録音後、簡易留守録が設定できない状態（☞P.16-5）になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「」表示が消えます。（「」は用件を消去するまで表示したままです。）

簡易留守録を設定していないときの操作

■ 着信中に次の操作を行うと、応答文が流れたあと、録音が始まります。このときは、その着信に限り留守録音します。（簡易留守録は「OFF」の設定のままです。）
◉➡「文字簡易留守録」選択➡◉
■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.16-3）を「4簡易留守録」に設定しているときは、着信中に、設定したサイドボタンを長く（１秒以上）押すと、応答文が流れたあと録音が始まります。（クローズポジション時だけ）
- 簡易留守録が設定できない状態（☞P.16-5）のときには、不要なメッセージを消去してください。（☞P.16-7）

簡易留守録を解除する

メニュー ▶ 電話 ➡ 簡易留守

1 「1簡易留守設定」を選び、◉を押す。
簡易留守録の設定が解除され、待受画面に戻ります。

録音された用件を聞く

メニュー ▶ 電話 ➡ 簡易留守

1 「2録音再生」を選び、◉を押す。
録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。
■ 再生途中の停止：再生中に㋠

補足 再生中に電話がかかってくると
再生は自動的に停止します。電話に出るときは、㋠を押してください。

■再生中にできること（例：３件録音されているとき）

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の１つ前の用件に戻す
再生中に◎を押す。	再生中に◎を押す。	再生中に◎を２回押す。
3件目 2件目 1件目 ―再生→ ―再生→	3件目 2件目 1件目 ―再生→ ―再生→	3件目 2件目 1件目 ―再生→ ―再生→

用件消去

■ 再生中に、次の操作を行います。
クリア➡「1YES」選択➡◉
- 次の用件が録音されているときは、続けて再生されます。用件をすべて消去すると、「」が消えます。

通話内容やお客様の声を録音する

通話中の相手の声（音声メモ）や、待受中のお客様の声（マイボイスメモ）をV603SHに録音します。
- 録音できる時間は、簡易留守録（☞P.16-5）と合わせて最長約90秒です。
ただし、録音できる時間が３秒以下になったときや、用件やメモが20件録音されると、それ以上録音できなくなります。
- 待受中に、長時間（V603SH録音時には最長100分）の音声を録音することもできます。（ボイスレコーダー：☞P.11-3）

1 *音声メモを録音する*
1 通話中に、スケジュール/メモを長く（１秒以上）押す。
マイボイスメモを録音する
1 待受中に、スケジュール/メモを長く（１秒以上）押す。
2「1マイボイスメモ」を選び、◉を押す。

2 録音が開始される。
- 音声メモのときは、相手の声だけが録音されます。
- マイボイスメモのときは、送話口に向かってお話しください。送話口からの距離の目安は、５～10cm位です。

■ 録音終了：◉／スケジュール/メモ

補足 音声メモの場合、クローズ終話設定（☞P.2-3）が「ON」に設定されているときにV603SHをクローズポジションにすると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）

注意 マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止されます。このとき、エニーキーアンサー（☞P.2-6）の各ボタンで電話に出ることができます。（途中までの録音は保存されています。）

補足
- 電源を切っても録音内容は保存されています。
- マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守録と同様です。（☞P.16-6、上記）